

博士課程教育リーディングプログラム 平成25年度プログラム実施状況報告書

採択年度	平成25年度		
申請大学名	政策研究大学院大学	申請大学長名	白石 隆
申請類型	オンリーワン型	プログラム責任者名	北岡 伸一
整理番号	U01	プログラムコーディネーター名	園部 哲史
プログラム名	グローバル秩序変容時代のリーダー養成プログラム		

<プログラム進捗状況概要>

1. プログラムの目的・大学の改革構想

本学位プログラムでは、歴史や深い教養に裏打ちされた大局観を持ち、長期的かつ複眼的で幅広い視野からの確かな判断ができる能力を有し、新しい世界秩序・地域秩序の形成に参画する意思と能力を併せ持った、国家・国際機関・産業界などの各界で指導的な役割を果たしうるトップリーダー(Leader of Leaders)を養成する。

本プログラムは、これまで実績を上げてきた本学の教育プログラム、リーダー養成事業の経験を十全に活かしながらも、これまでの教育プログラムが個別政策領域を中心とした専門分化を志向してきたのに対して、幅広い視野と深い洞察力の基礎となる大局観の養成を中心に据えた教育プログラムを構築し、新しい時代に必要とされるトップリーダーを養成するものである。

今後の改革構想の中で、本プログラムは公共政策プログラムに代わる、本学の新しい基幹プログラムとして位置付けられている。そのため、本プログラムを遂行する中で、現在の公共政策プログラムを発展的に解消するだけでなく、既存の他の教育プログラムについても、本プログラムとの有機的な連携の観点から随時統廃合を進め、本学位プログラムを本学の人材養成の柱とする。

2. プログラムの進捗状況

平成25年度は、平成26年度からの学生受入れに備え、以下の体制整備、準備活動を実施した。

1. 実施体制・環境の整備

学長が委員長を務めるプログラム運営委員会および各博士課程プログラム・ディレクターで構成するタスクフォースを立ち上げ、プログラム運営内容を検討し、担当教員の任用、カリキュラムの策定、また本プログラムに関する規程の整備等を進めた。また、学内の事務的補佐体制として新規プログラム開設準備担当室を設置した。

2. 広報活動

オリジナルのウェブページ、パンフレット、ポスター等を作成し、パンフレットを送付するなど、国内外において広報・リクルート活動を行った。海外では、タンザニア、エチオピア、パキスタン、フィリピン、シンガポール、タイ、インドネシア、ベトナム、ロシア、ウクライナにて学生募集のためのプロモーション活動を積極的に実施した。国内においては、一般学生に対する募集説明会を2回開催するとともに、新聞、雑誌、ウェブ媒体等を通じて告知、広報し、優秀な学生の確保に努めた。

3. 「エグゼクティブ・セミナー」試行版の開講

本プログラムでは、有識者らとのチュートリアル形式の討論を通じて大局観を涵養することを目的として、原則年に4回、国内外からの政界、官界、経済界、学界の有識者を招き、1週間の合宿形式のセミナー開催をプログラムに組み込んでいる。平成25年度はその試行版としての「エグゼクティブ・セミナー」を1泊2日の合宿形式で開講した。